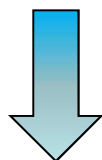


地震について

最近100年間に
鳥取県で起きた
大きな地震



大きな地震が
10回も発生し
ています

発生日年月日	場所	規模 (M)	概要
大正14.7.4	美保湾	5.8	境・米子付近で被害が大きく、壁の亀裂、屋根瓦の落下、道路・堤防の亀裂、石垣の破損、地割や井戸の埋没が見られた。
昭和18.3.4 3.5	鳥取沖	6.2 5.7 6.2	鳥取県東部が被害を受けた。建物の倒壊68戸、同半壊515戸、湖山村では延長300mに渡り崖が崩れ、温泉にも異常が見られた。
昭和18.9.10 鳥取地震	鳥取付近	7.2	鳥取市の被害が全体の約80%に達した。死者1083人、家屋全壊7485人 土木関係の他、交通網、通信網にも大きな被害を受けた。
昭和30.6.23	鳥取県西部	4.3 4.6 5.5	日野郡根雨町付近で石垣や橋の脚台が破損
昭和58.10.31	鳥取県中部	6.2 5.9	負傷者13人。約200戸が断水(青谷町)。住家一部破損689戸、非住家98戸、被害総額2億2455万9千円
昭和60.7.2	大山付近	4.9	群発地震
平成元.10.27 11.2	鳥取県西部	5.3 5.4	被害総額1億円
平成2.11.21 11.23 12.1	鳥取県西部	5.1 5.2 5.1	目立った被害は見られなかった。
平成9.9.4	鳥取県西部	4.6 5.1	一部断水が生じたり、屋根瓦の破損や墓石の倒壊が見られたが、目立った被害は見られなかった。
平成12.10.6 鳥取県西部地震	鳥取県西部	7.3	負傷者141人。住家の損壊17,022棟(うち全壊394棟)。ライフラインの被害が随所に発生し、被害総額491億円(住宅被害を除く。)

平成12年鳥取県西部地震（平成12年10月6日）



- 平成12年10月6日午後1時30分に「平成12年鳥取県西部地震」(マグニチュード7.3)は、震度6強を日野町、境港市で記録しました。
- 幸いにも亡くなった人はありませんでしたが、重傷31人、軽傷110人、全壊家屋が391戸、半壊家屋2472戸の大きな被害を出しました。
その他、土砂災害も多数発生しました。

鳥取県西部地震被害

道路が壊れた！



液状化で噴出した土砂

竹内工業団地内 液状化で噴出した土砂と道路の損傷（境港市）

資料提供：鳥取県県土整備部

鳥取県西部地震被害

道路に落石！



出典：自然災害の特徴と身を守る方法について学ぼう！（鳥取県防災教育冊子）

崩落した岩石によりふさがれた県道日野溝口線
停車中の車の運転席・助手席を直撃したが、後部座席にいたため無事であった。

鳥取県西部地震被害



道路が崩れた！

主要地方道岸本江府線における路肩崩壊と道路亀裂（江府町）

資料提供：鳥取県県土整備部

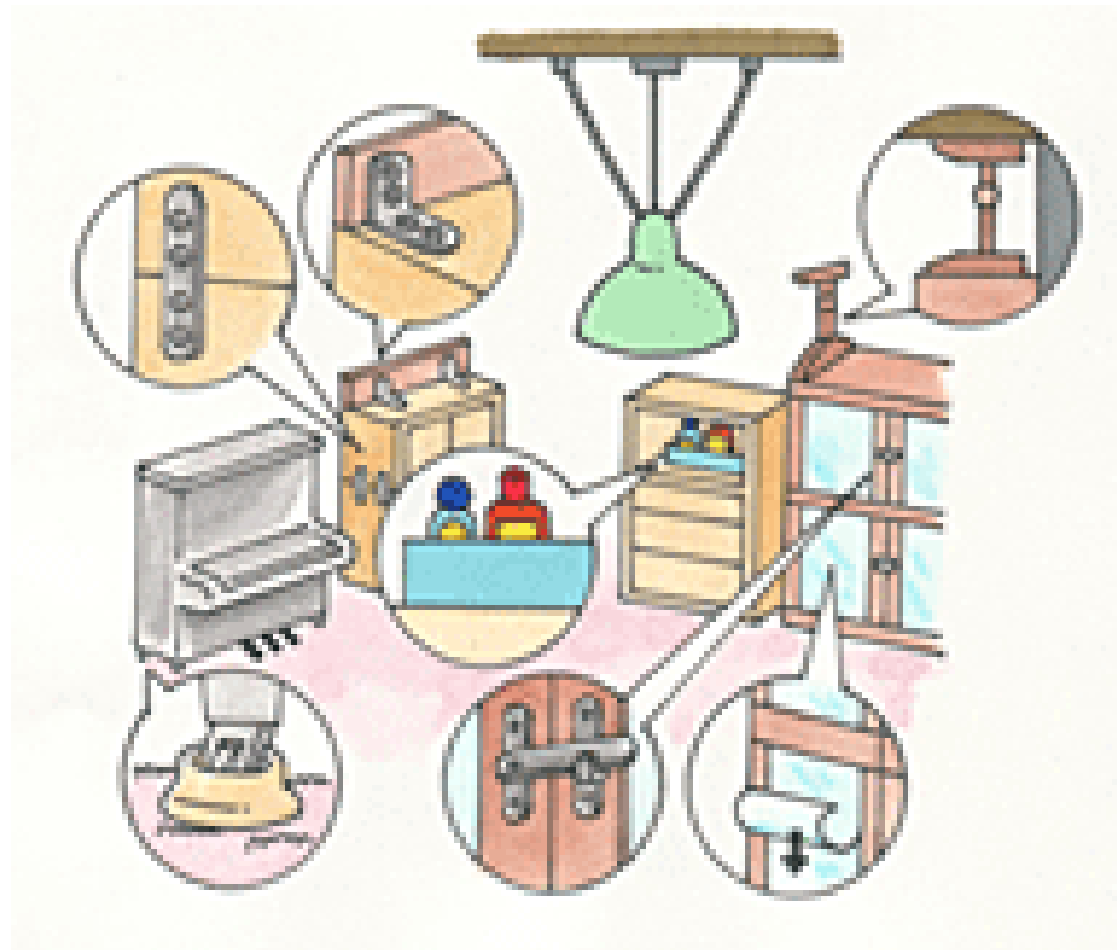
鳥取県西部地震被害



学校の柱も壊れた！

地震に備える

～家具やテレビなどを固定する～



いろいろな 転倒防止措置方法

出典：自然災害の特徴と身を守る方法について学ぼう！
(鳥取県防災教育冊子)

地震に備える

～普段から非常用品を準備～

食料は3日分の
準備をしようね



地震に備える

～家族で話し合っておこう～



出典：自然災害の特徴と身を守る方法について学ぼう！
(鳥取県防災教育冊子)

身近な避難所

この地図は、鳥取県西部地震の教訓から、米子市地域防災計画で想定されている市内全域が震度7の直下の地震を受けたと仮定した場合、下記3項目の指標について5段階の個別評価を行い、更にこれらを総合した評価に基づいて、被害の可能性の程度と、各地区の避難施設等を示した地図です。

- (1) 液状化危険度
- (2) 木造建物密集度
- (3) 人口密度

！実際、地震が発生した場合には状況によって、地図に示した各地区の評価と異なる場合も考えられますので注意してください。
なお、この地図は、津波については、考慮していません。

平成15年 3月 米子市

〇〇小学校が避難所に指定されています

記号凡例

- 防災関係機関
- 避難所施設
- 避難場所併設の避難所施設
- ▲ 避難場所(グラウンド・公園)
- ヘリコプター臨時離着陸場
- 漁港・港湾

鳥取県の防災幹線道路ネットワーク

- 県指定第1次ルート
鳥取県の防災幹線道路ネットワークの中で位置付けられ、県庁及び県内外の地方中心城市を連絡し、それらと重要港湾、空港を結ぶ道路。
- 県指定第2次ルート
第1次ルートと市町村の防災拠点及び主要な防災拠点を連絡する道路、災害医療拠点、災害時の臨時ヘリポート、港湾、物流拠点(物資の集配施設)、各市町村等を結ぶルート
- 県指定第3次ルート
県指定第1・2次ルートの代替機能を有する道路。

米子市の防災道路ネットワーク

- 米子市指定第1次ルート
市内の病院・警察署・消防局等を結ぶ緊急道路として、県指定の防災幹線道路ネットワークを補完する道路。
- 米子市指定第2次ルート
市指定第1次ルートを補完するルートとして、防災施設である市内26ヶ所の公民館等を結ぶ道路。

総合危険度

- 危険度がかなり高い
- 危険度が高い
- 危険度が低い
- 危険度がかなり低い

橋梁(橋長13m以上)の耐震評価

- ▲ 危険性有り
- ▲ やや危険
- 安全
- 未評価

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2.5万分の1地形図を複製したものである。
(承認番号 平14中復、第170号)

0 1 2 km

図 II.5.2 市民配布用地震ハザード(危険度)マップ(表面)

(米子市ホームページより)